2016 年度　生涯発達研究所事業報告

1．生涯発達研究所会議

・生涯発達研究所第 1 回会議　 4 月 13 日（水）
・生涯発達研究所第 2 回会議　10 月 19 日（水）

2．研究事業

「困難をかかえる子ども・若者に対する地域協働による発達支援に関する総合的研究」

⑴「 幼児期からの就学移行相談・支援体制に関する研究」

本年度から新たなテーマで愛知県総合教育センターと共同研究を行うこととなり、5 月 19 日（木）に、打ち合わせを行い、関係機関に聴き取り調査を行うこととなった。中間報告を本誌に掲載した。

⑵ 平成 28 年度　第Ⅱ期瀬戸市特別支援教育リーダー養成講座　第一課程

共催：瀬戸市教育委員会学校教育課、瀬戸市こども家庭課（発達支援室）
（3 者で構成する「特別支援教育リーダー養成プログラム開発研究会」の主催）
受講者：瀬戸市の幼稚園・保育園・小中学校に教諭・保育士として 3 年間以上在職している方 20 名
日程：　土曜日（13：30～16：30）他　8 回

⑶ 通常学級への巡回相談

瀬戸市の小中学校へ､本学教員及び研究協力員による巡回相談を実施した。また、9 月 21 日(水)に、巡回相談に関わっている教員による「発達障がい支援研究会」を行い、巡回相談の状況について意見交換を行った。

⑷ 実践検討会：

実践者と研究所関係研究者が共同で事例に基づき、解決策や課題を検討した。

〈SSW 教員研修受講者対象〉
・第 1 回実践検討会　 6 月 10 日（金）　保護者対応について
・第 2 回実践検討会　 7 月 22 日（金）　スクールソーシャルワーカーとの連携
・第 3 回実践検討会　 8 月 23 日（火）　小学校における不登校傾向の事例
・第 4 回実践検討会　11 月 25 日（金）　名古屋市の体制、小学校における事例
・第 5 回実践検討会　 2 月　4 日（土）　小学校における事例

〈一般用：虐待及び発達障がいの子どもを抱える家庭への支援〉
・第 1 回実践検討会　 6 月 17 日（金）　今年度の予定打ち合わせ
・第 2 回実践検討会　 9 月　6 日（火）　小学校における事例
スーパーバイザー：馬場　幸子（東京学芸大学）

・第3回実践検討会　12月 2日（金） 児童福祉施設における事例
・第4回実践検討会　 2月17日（金） 小学校における事例

3. 研修事業

⑴ 発達障がいフォーラム
①「幼児のための療育セミナー」（※特別公開授業を兼ねる）
9月 3日（土） 講師：杉浦　司・加藤弘美・神野　歩（南部地域療育センターそよ風）
②「発達障がいと生徒指導―非行・いじめ等をめぐって―」
10月29日（土） 講師：小栗　正幸（宇部フロンティア大学臨床教授）

⑵ 連続講演会「災害と教育・福祉」（愛知県立大学地域連携センター共催）
・第1回　 9月23日（金）「東日本大震災から学んだ心理社会的支援」
「子どもと高齢者への支援」講師：上山　眞知子（山形大学）
「外国人への支援」　　講師：J.F.　モリス（宮城学院女子大学）
・第2回　10月21日（金）
「平時と災害時における弱者の支援―子どもの貧困の観点から」
講師：阿部　彩（首都大学東京）
・第3回　11月16日（水）
「命を守るために―東日本大震災を経て学んだこと」
講師：櫻井　広行（ゆりあげ港朝市協同組合代表理事）

⑶ スクールソーシャルワーク実践スタンダード（学習会）
3月4日（土） 講師：馬場幸子（東京学芸大学）

※⑵⑶は、教育福祉学部で取り組んでいる平成28年度科学研究費補助金研究「教育と社会福祉の連携によるウェルビーイングの実現をめざす教育福祉の総合的研究」（基盤研究（B））課題番号：16H03766）の一環でもある。